NEWS 2023.10 Vol 76

みやざきフードビジネス相談ステーション

発行日：2023年10月1日
発行者：（公財）宮崎県産業振興機構
電　話：0985-89-4452　FAX：0985-89-4468
ＵＲＬ：https://www.mepo.or.jp/shiensaku/683.html
予約受付時間：平日8：30～17：15（12：00～13：00は除く）

# ブラッシュアップ補助金で支援した商品がFOOD AWARDで高評価を得ました!! その2

当ステーションでは、本県の農林水産物を活用した商品の開発・改良のための費用をMIYAZAKI FOOD AWARDへの出品を条件に、フードビジネス商品開発・ブラッシュアップ支援事業補助金により支援しています。昨年度支援した商品の中から、AWARDの最終審査に残るなど高評価を受けた２商品を紹介します。

## 飲食店が「生姜シロップ」製造に挑戦!目指せ売上UP!

地産地消と手作りにこだわった和食店「らん菜(な)」。店名の由来は、店の代表やスタッフが市民ランナーであることと、料理等に自家栽培の野菜を使用していること。今回、ステーションや県食品開発センターの支援を受け、常温で3か月間保存できる生姜シロップの開発に挑戦。出品したみやざきフードアワードでは、バイヤーから直接アドバイスを頂くなど貴重な機会となりました。同時に商品化したポン酢やドレッシング、佃煮など「走るお野菜」シリーズとして展開、ECサイトも近日公開予定!
http://runvege.com/

マネージャー　去川 芳文

❖商品名：生姜シロップ 100ml　❖売　価：1,080円（税込）
❖販売所：家庭料理の店らん菜、ネットショップ

コロナ禍の中、食品製造に挑戦。事業計画作成から補助金申請、商品開発、デザイン、表示、販路拡大までを支援。複数の商品開発に同時進行で取り組まれ苦労されましたが、通販や卸販売にも対応できる商品ができました。

担当コーディネーター　藤藪 志保

※黄色が支援した内容です

| | | |
|---|---|---|
| 助成金 | 販路拡大 | 商品開発 |
| 情報収集・調査 | デザイン | 事業計画 |
| 創業 | 食品表示 | 技術 |
| マーケティング | マッチング | 6次産業化 |
| 衛生管理 | 国際展開 | その他 |

**家庭料理の店 らん菜**　〒880-0951 宮崎市大塚町大迫南平4468－１コーポラス日高102号　電話：090-3195-7032

## 「焼き栗きんとん」期間限定販売です！！

お客様の「栗のトップブランドと言われる須木栗をまるごと味わいたい」との声から開発。須木栗を砂糖のみで練りあげた栗きんとんで焼き栗の香ばしい香りと優しい甘さを丁寧に包み、さらに焼き上げた、贅沢な栗菓子です。9月～2月の期間限定の販売ですが、須木栗だからこそ味わえる素朴で贅沢な味。秋を感じていただけたらいいなと思います。

工場長　前原 宏美

❖商品名：焼き栗きんとん　❖売　価：１個540円(税込)
❖販売所：宮崎空港Dekitate市場、洋菓子工房プチパリ

地元須木産や県産の季節の食材を生かしたスイーツを次々に開発されている洋菓子店です。今回、商品の食品表示を検討される際に、法令等の情報提供や判断にあたっての助言などを行いました。

担当コーディネーター　大角 恭代

※黄色が支援した内容です

| | | |
|---|---|---|
| 助成金 | 販路拡大 | 商品開発 |
| 情報収集・調査 | デザイン | 事業計画 |
| 創業 | 食品表示 | 技術 |
| マーケティング | マッチング | 6次産業化 |
| 衛生管理 | 国際展開 | その他 |

**洋菓子工房プチパリ（河野フーズ）**　〒886-0112 小林市須木下田1374-1　電話：0984-48-2137

## 「安全性・機能性」で商品の付加価値をアップ！！（食の安全分析センター）

食の安全分析センターでは、宮崎県総合農業試験場が開発した残留農薬・機能性成分に関する優れた分析技術を活用して、県内農産物の「安全性」「機能性」の見える化を行っています。今回、当センターを活用して、県内の事業者が商品の安全性や機能性に関する表示を行い、付加価値をアップした事例をご紹介します。

### 残留農薬の事例

株式会社宮﨑茶房
**商　品　名**：有機釜炒り茶【特撰】
**検査内容**：残留農薬約400成分について検査を実施。

農薬も化学肥料も一切使用せずと表示

(株)宮﨑茶房
宮﨑様

農薬不使用で栽培していますが、ドリフト（農薬散布による飛散）の心配もあり日頃から残留農薬検査を行っています。取引先から残留農薬検査の実施について聞かれた際にも、円滑に対応できて助かっています。

### 機能性成分の事例

株式会社ジェイエイフーズみやざき
**商　品　名**：宮崎育ちのほうれんそう
**機能性成分**：ルテイン
**効能効果**：光による刺激から目を保護するとされる網膜（黄斑部）色素を増加。

(株)ジェイエイフーズみやざき
青野様

機能性表示食品として届出する際の分析から届出後のモニタリング分析まで活用しました。同センターはISO17025の認定試験所でもあるため、試験結果を安心して活用することができます。

ヤクルト1000が「ストレス緩和」「睡眠の質向上」といった効能を表示して大人気となるなど、機能性表示食品が再注目されています。このように消費者への訴求力が強いのが機能性表示食品の特徴です。
残留農薬検査も含め、分析にご関心のある方はお気軽にご相談ください。

担当　酒井 美穂

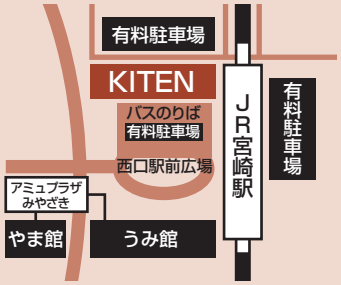
**一般社団法人 食の安全分析センター**
〒880-0212
宮崎市佐土原町下那珂5805
宮崎県総合農業試験場3階
電話：0985-45-0328
自社 HP

## おかげ様で相談ステーション10周年です‼（記念セミナーの案内）

みやざきフードビジネス相談ステーションが今年11月15日で開設10周年の節目を迎えます。県内のフードビジネスに関わるたくさんの方々のご協力に感謝するとともに、事業者の皆様の相談・課題解決にこれからも当ステーションは全力でサポートしていきます。そこで、これまでの感謝とこれからの決意を込めて記念セミナーを開催します。基調講演の講師は、スマホアプリ「ポケットマルシェ」を展開する(株)雨風太陽の高橋博之氏。県内の事業者を交えたパネルディスカッションや意見交換会も計画しています。ぜひ御参加ください。

- 日時：10/30（月）15：00～
- 会場：ニューウェルシティ宮崎
- 参加申込締切：10/10（火）

※詳細、申込方法はこちら
https://www.mepo.or.jp/news/2464.html

information

**みやざきフードビジネス相談ステーション**
☎0985-89-4452　FAX：0985-89-4468
電話による事前の相談予約が必要です　受付時間：平日 8:30 ～ 17:15(12:00 ～ 13:00 は除く)
(公財)宮崎県産業振興機構 フードビジネス推進課
〒880-0811 宮崎市錦町 1-10 宮崎グリーンスフィア壱番館(KITEN ビル)3 階
相談対応時間：月曜日～金曜日(9：00～17：00) ※土・日曜、祝日及び 12:00 ～ 13:00 は除く
※来室の際は、無料駐車場がありませんので、最寄りの有料駐車場又は公共交通機関をご利用ください。